

# お役立ち情報館 SEE サイト



～士業の方から  
経営者の皆様へ～

いそご法務小竹行政書士事務所 代表 こたけかずおみ 小竹一臣さん (県南支部)

## CSR&法令順守で業績拡大するという発想！

= 「差」をつけるには・まずは足元の経営から =

近年、個人情報保護等の権利意識の向上から、我々中小企業にとっても、「法令遵守」は消費者ニーズとしても無視できない、耳の痛い響きがあります。特に、近年の判例でも個人情報漏洩事件が多発しており、その漏洩した情報数にもよりますが、何十億という損害賠償を余儀なくされた有名企業の事件が多数報道されたことをご存じでしょう。しかし、「無視は出来ない」と知りつつも、それらの情報セキュリティに対して、果たして真剣に日頃から取り組んでおられるのでしょうか？

そこで、ご提案したいのが「CSRマネジメントによる業績向上！」という発想です。つまり、負のリスクをプラスの経営に活かすためのツールに利用できないか？という、PDCAサイクルをフル活用した、全社的なマネジメントツールです。ちなみに、「CSR」とは、平たく言えば、

「企業の社会的責任を果たすべき使命」ということ。当然、経営陣以下、従業員全員も自ずとこの規範意識を持って普段仕事をしているはずですが、それを「仕組み」として可視化させ、共有・実践するルール創りが、なかなか厄介です。そこで、横浜市では「横浜型地域貢献企業制度（地域志向CSR）」を、横浜市立大学と共に開発し、「優れた経営と、法令遵守制度を持ち、地域社会に貢献している企業をきちんと認定する」との観点で制度化しています。当事務所も厳しい監査を社員全員で克服して最上位を認定されました。この制度に限らず、全社を挙げて法令順守と社会的責任に積極的に取り組んでいる仕組みを持つ企業には、いずれ必ず地域社会から高い評価が企業規模・職種を超えて齎されます。仕事を通じて、「地域社会に貢献し、地域に不可欠な存在になる。」そのような一見、崇高に思える理想は、案外「足元の経営」を正すことですぐ手の届くところにあるかもしれません。

